

結（ゆい） 第36号

発行 関西ねじ協同組合 広報委員会

〒537-0025 大阪市東成区中道 3-15-16 毎日東ビル TEL06-6974-0531 FAX06-6975-2181

E-MAIL info@kansaineji.com

URL <http://www.kansaineji.com>



第 16 回 総 会 会 場

第 16 回 通 常 総 会 を 開 催

関西ねじ協同組合は「第16回通常総会」を5月30日、大阪市北区の「帝国ホテル大阪」にて開催。組合員・賛助会員・来賓各位が多数参加する中、第一部「総会」、第二部「懇親会」が行なわれ、第一部では事業計画案など全議案が原案通り承認され、北井新理事長以下新たな役員体制を決定した。



2018 年度事業活動について

関西ねじ協同組合

理事長 北 井 啓 之
(ケーエム精工㈱)

5月30日に開催されました第16回通常総会で新しく理事長に就任しました北井です。
平素は関西ねじ協同組合の活動に格別のご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

我が組合も発足16年目を迎え、おかげさまで現在では組合員128社、賛助会員75社の200社を超える参加企業を有する大きな団体となりました。

そして年間90以上の事業を開催し、その事業には延べで2,400名の方々にご参加頂き、大変活発に活動をさせて頂いております。そして様々な事業への参加を通じて、各企業が相互に親交を深め、ねじ製造関連企業の集積地というアドバンテージを最大限に生かした独自のネットワークを拡げることにより、個々の企業の事業の更なる発展に大いにご活用頂いている事かと思えます。

組合員企業各社が日々生産するねじ、締結部品は、自動車の生産や住宅、ビル、公共建造物の建造等、日本国内のみならず世界の多くの産業を締結という工程を通じて支えています。ねじは社会にとっては無くてはならない、大変重要な役割を果たしている製品と言えます。

同時に、締結工程においては、ボルト、ナット、小ねじ、タッピンねじ、ワッシャーなど、また長さや太さの異なるもの、鍍金の違うものなど多種多様なねじが要求されます。その要求には、様々な異なる技術、ノウハウや設備を持った企業が対応する必要があります。また、そこには原材料の供給や熱処理、表面処理といったねじづくりをサポート頂く企業の存在も欠かせません。一企業では成し得ない、多くの企業がこの関西に集まって互いに協力し合う事で初めて多品種のねじを市場に供給できているのです。

その様な点をしっかりと踏まえ、今後もこの関西のねじ業界が益々発展して行ける様、今期においても今迄と同様に皆様に色々な事業を提供させて頂く事でお手伝いをさせて頂ければと考えております。加えて今後は、我々関西ねじの重要性を世間により一層認知いただけるようなPR活動等を何か新たに出来れば幸いかと考えております。

総務委員会

第 16回 通常総会

委員長 松 田 洋 明
(株)ヨット印・ダイワ

平成30年5月30日、「帝国ホテル大阪」にて第16回通常総会が開催されました。

総会冒頭の挨拶において、関西ねじ協同組合 中江理事長は来賓をはじめ組合員・賛助会員に日頃のご理解とご協力に謝意を表すと共に現在のねじ業界を取り巻く経済環境に言及されました。原材料不足や価格高騰、人材採用難などの諸課題を克服するために適正なコスト転嫁の必要性を上げられました。また、当組合は7つの委員会と9つの分科会で構成されており、会員数は200社を超え、年間行事90回、延べ参加人数2500名と活気のある組合活動がされており、今後もこれらの活動を通じてねじ業界の発展に尽力していきたいとのことでした。

続いて来賓の経済産業省 近畿経済産業局 製造産業課の小橋厚司課長、大阪府商工労働部 中小企業支援室ものづくり支援課 製造業振興グループの岡正人課長補佐、大阪府中小企業団体中央会の三宅泰太郎部長、一般社団法人日本ねじ工業協会の後藤晴雄副会長、関西ねじ協同組合の田島祥一相談役、吉城会計事務所 吉城直孝代表社員を紹介致しました。来賓を代表して近畿経済産業局の小橋課長と大阪府商工労働部の岡課長補佐よりそれぞれご祝辞を頂きました。

組合員数128社のうち、出席78社、委任状提出45社、総数123社で議決有効が確認され、中江理事長を議長とし、以下の議案が審議されました。

第1号議案「平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画」

第2号議案「平成29年度会計報告及び剰余金処分案と監査報告」

第3号議案「加入金、経費の賦課及び徴収方法と平成30年度経費収支予算案」

第4号議案「役員改選」

第1号議案の平成29年度事業報告では、人材開発委員会の由良宜彦委員長（嘉亀鋼業(株)）、ねじづくりサポート会の森嶋勲前会長（理化工業(株)）と小嶋一毅会長（(株)小嶋鉄工所）が事業内容を報告されました。またその他事業の総括報告を松本典丈副理事長（松本ナット工業(株)）が報告されました。

第2号議案では、平成29年度会計報告と余剰金処分案について池田裕之専務理事（池田金属㈱）が報告し監査報告を坂元正樹監事（サカモト工業㈱）が行い、原案通り承認されました。

第3号議案の加入金、経費の賦課及び徴収方法と平成30年度経費収支予算案については西泰宏副理事長（㈱西精工）が詳細に説明し、ご承認を頂きました。

第4号議案の役員改選では、役員選考委員会の池田栄治委員長（大洋ナット工業㈱）より新役員の選考方針と経緯についての説明があり役員候補者の紹介がありました。

中江理事長の進行のもと、役員候補者の選考が賛成多数で承認可決されました。

新役員による第1回理事会が開催され、新体制の発表が北井啓之新理事長（ケーエム精工㈱）より報告があり北井新理事長から以下の就任挨拶がありました。

「振り返ってみますと、私がねじ業界に入り30年が経過しました。当時は円高の影響で自動車メーカーのアジア圏への工場移転の話が多く、国内産業に不安感を抱いた記憶が鮮明に残っております。昨今は、人口減少による労働力不足と原材料費高騰を背景としたコストアップの価格転嫁が業界にとって大きな課題となっております。厳しい経済環境のなかではありますが、組合運営を進めるにあたり、30年後も見据えて業界存続の一助となれればと思います。」

懇親会は会場を移し、司会を山下貴嗣監事（太陽精工㈱）が担当されました。

まず初めに懇親会にご臨席を頂きました近畿経済産業局 製造産業課の小橋厚司課長と大阪府中小企業団体中央会 三宅泰太郎総務部長が紹介されました。

続いて、田島祥一相談役（㈱丸エム製作所）に関西ねじ協同組合創設期のエピソードを交えた乾杯のご挨拶を頂き、開宴となりました。

懇親会のなかばでは新しく組合員になられた、角谷金属㈱ 代表取締役 角谷宗重様、ハンエイファスナー㈱ 代表取締役社長 椎山和文様、また賛助会員になられた、大和電化㈱ 代表取締役社長 菅原成祐様、大和パーカー工業所 品質管理課長 小松国広様、富士セイラ㈱ 代表取締役社長 高須俊行様、ユシロ化学工業㈱ 大阪支店長 山本衆様より自己紹介を壇上にて行って頂きました。

会場は大変活発な情報交換の場となり宴もたけなわのころ、西川倫史副理事長（日本鋳螺㈱）の中締めの挨拶で無事に散会となりました。

ご参加の皆様にご心より感謝申し上げますとともに、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い致します。

総 会 フォ ト



司 会
松田洋明総務委員長



理事長挨拶
中江良一理事長



来 賓 祝 辞
大阪府商工労働部ものづくり支援課
課長補佐 岡 正人様



人材開発事業の報告と計画
由良宜彦委員長



ねじづくりサポート会の報告と計画
小畠 一毅会長・森嶋 勲前会長



その他事業の総括報告と計画
松本典丈副理事長

総 会 フォ ト



会計報告、剰余金処分案寛
池田裕之 専務理事



会計監査報告
坂元正樹監事



加入金・賦課金の徴収方法及び予算案
西 泰宏副理事長



役員改選
選考の経緯・選考結果の説明
池田栄治選考委員長



新理事長挨拶
北井啓之理事長



前理事長へ記念品贈呈



前理事長挨拶
中江 良一前理事長

懇親会場にて



懇親会司会
山下貴嗣監事



乾杯発声
田島祥一相談役



来賓祝辞
近畿経済産業局製造産業課
課長 小橋 厚司様



懇親会場の様子

懇 親 会 場 に て



新加入企業様のご紹介



閉会の挨拶
西川倫史副委員長

2018年度事業計画

委員会事業

【技術開発委員会】

委員長 田中栄史・有限会社三協鉄工所、副委員長 豊田裕司・株式会社巴製作所、副委員長 松田英男・マツダ株式会社

<活動方針>

- ・技術に関して組合員のレベル向上に努める

<事業内容>

- ・工学部を中心とした大学教授の訪問
- ・大学教授をお招きした技術講演会の開催
- ・工場視察

【広報委員会】

委員長 榎本宏志・株式会社三和鋳螺製作所、副委員長・川端康弘・株式会社オー・ピー・ジ、参与・今井敏雄・株式会社丸菱ナット製作所

- ・広報誌「結」グループ（グループリーダー 榎本宏志・株式会社三和鋳螺製作所）

<活動方針>

- ・機関誌「結」の定期発刊を行い会員相互の情報提供を行う

<事業内容>

- ・機関紙「結」の年2回発刊（組合ウェブサイトでの公開）にて
総会・新年互礼会の開催状況の掲載
- 各委員会及びグループリーダーの活動・講演会等の情報等の掲載
- ・組合員・賛助会員の事業所を取材し、企業紹介の掲載
- ・IT活用グループ（グループリーダー 川端康弘・株式会社オー・ピー・ジ）

<活動方針>

- ・組合活動広報の一環として、インターネットを活用した媒体による、組合員に対するタイムリーな情報提供と、外部に対する活動PRを実証・研究する。

<事業内容>

- ・組合ウェブサイトの更新メンテナンス
- ・組合ウェブサイトを通じた組合活動活性化の検討

【ねじ産業振興委員会】

委員長 西川倫史・日本鋳螺株式会社、参与・中江良一・紀州ファスナー工業株式会社

<活動方針>

- ・ねじ産業の社会的地位向上を推進する
（組合員・賛助会員の新規加入を促進する）

<事業内容>

- ・ねじ業界の内外にこだわらず、ねじ業界の地位向上につながる事業
- ・大阪鋳螺卸商協同組合との共同事業（ハイキング・ゴルフコンペ・クッキング・展示会出展等）

【海外情報委員会】

委員長 柳原考至・ロックファスナー株式会社、副委員長 松本典文・松本ナット工業株式会社、参与 西泰宏・株式会社西精工

<活動方針>

- ・海外の産業動向を研究する海外研修を行う

<事業内容>

- ・海外視察の実施

【人材開発委員会】

委員長 由良宜彦・嘉亀鋼業株式会社、副委員長 行俊明紀・株式会社竹中製作所、参与 箕村理・株式会社ダイロック、参与 北井啓之・ケーエム精工株式会社

・財務・税務グループ（グループリーダー 行俊明紀・株式会社竹中製作所）

・人事・労務グループ（グループリーダー 山下貴嗣・太陽精工株式会社）

<活動方針>

- ・現人材の高度化、新入材の採用等の課題に取り組む

<事業内容>

- ・経営者や役員を対象として講演会の開催
- ・管理職者対象の研修会の開催
- ・従業員対象の研修会の開催
- ・工場見学会の開催
- ・近隣大学就職部との情報交換会の実施
- ・技能講習会の開催

【交流委員会】

委員長 夏原和哉・株式会社ナツハラ、副委員長 中谷成智・東和工業株式会社、参与 池田栄治・大洋ナット工業株式会社、参与 今井敏雄・株式会社丸菱ナット製作所

・福利厚生グループ（グループリーダー 中谷成智・東和工業株式会社）

<活動方針>

- ・構成会員の従業員並びに家族を対象とした福利厚生の充実を目指す

<事業内容>

- ・委員会総会の開催
- ・親睦ボウリング大会の開催
- ・日帰りグルメツアーの開催
- ・会員交流グループ（グループリーダー 辻本康則・金剛鋳螺株式会社、囲碁倶楽部会長 中谷格・東和工業株式会社）

<活動方針>

- ・ゴルフコンペ及び囲碁を通じ、会員相互の親睦交流を深めること目指す

<事業内容>

- ・ゴルフコンペの開催（春季・秋季）
- ・囲碁倶楽部の定期開催

【総務委員会】

委員長 松田洋明・株式会社ヨット印・ダイワ、副委員長 行俊明紀・株式会社竹中製作所、参与 池田裕之・池田金属株式会社、参与 箕村理・株式会社ダイロック

<活動方針>

- ・総会・新年会・理事会等の会合を統括し、組合運営の円滑な推進を目指す

<事業内容>

- ・通常総会の開催
- ・新年互礼会の開催
- ・理事会の定期開催

分 科 会 事 業**【ねじづくりサポート会】**

会長 小畠一毅・株式会社小畠鉄工所

<活動方針>

- ・組合員企業との交流により相互の発展・進化の機会を設ける事を目指す

<事業内容>

- ・ねじづくりサポート会 総会・懇親会の開催
- ・組合員向け勉強会の開催
- ・組合員との情報交換&親睦パーティの開催

【K-2（関西ねじ協同組合二世会）】

代表幹事 谷口佳史・中海鋼業株式会社

<活動方針>

- ・二世経営者に必要な資質・知識を養成・習得することを目指す

<事業内容>

- ・総会、勉強会、二会合同研修会、忘年会、旅行会の開催

【ドリルねじ分科会】

会長 大場康弘・株式会社コクブ

<活動方針>

- ・平成 29 年度事業を踏まえ、ドリルねじ分科会総会後に詳細を正式決定

<事業内容>

- ・定例会、技術委員会、情報交換会、工場見学会等

【ナ ッ ト 分 科 会】 会長 松本典丈・松本ナット工業株式会社

【ボ ル ト 分 科 会】 会長 西川倫史・日本鋁螺株式会社

【小ねじタッピング分科会】 会長 池田裕之・池田金属株式会社

【座 金 分 科 会】 会長 山本修三・株式会社山上製作所

【自動車部品分科会】 会長 橋本佳隆・株式会社ニチワ

【特殊ファスナー分科会】 会長 豊田裕司・株式会社巴製作所

<活動方針>

- ・同業種の企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る

<事業内容>

- ・情報交換会、工場見学会、講演会、講習会、課題検討会等

役員 の 顔 ぶ れ



理 事 長
北井啓之(ケーエム精工(株))
[全般管掌・人材開発委参与・ドリルねじ分科副会長]



副理事長
西川倫史(日本鋌螺(株))
[ねじ産業振興委員長・ボルト分科会長]



副理事長
平田政弘(平田ネジ(株))
[ドリルねじ分科会幹事]



副理事長
川端康弘(株オー・ピー・ジ)
[広報副委員長・IT活用グループリーダー]



専務理事
池田裕之(池田金属(株))
[小ねじタッピング分科会長]



理 事
池田栄治(大洋ナット工業(株))
[交流委員会参与]



理 事
今井敏雄(株丸菱ナット製作所)
[交流委参与、広報委参与]



理 事
檜本宏志(株三和鋌螺製作所)
[広報委員長]

役員 の 顔 ぶ れ



理 事
田中栄史(有)三協鉄工所)
[技術開発委員長]



理 事
田中良典(田中熱工(株))
[会計担当・ねじサポ会相談役]



理 事
辻本康則(金剛鋳螺(株))
[会員交流グループリーダー]



理 事
豊田裕司(株)巴製作所)
[技術開発副委員長・特殊F分科会長]



理 事
中江良一(紀州ファスナー工業(株))
[ねじ産業振興委参与]



理 事
中谷成智(東和工業(株))
[交流副委員長・福利厚生GL]



理 事
夏原和哉(株)ナツハラ)
[交流委員長]



理 事
西 泰宏(西精工(株))
[海外情報委員会参与]



理 事
松田英男(マツダ(株))
[技術開発副委員長]



理 事
松田洋明(株)ヨット印・ダイワ印)
[総務委員長]



理 事
松本典文(松本ナット工業(株))
[海外情報副委員長・ナット分科会長]



理 事
箕村 理(株)ダイロック)
[総務委参与・人材開発委参与]

役員 の 顔 ぶ れ



理 事
柳原考至(ロックファスナー(株))
[海外情報委員長]



理 事
行俊明紀(株)竹中製作所)
[総務副委員長・人材開発副委員長]



理 事
由良宜彦(嘉亀鋼業(株))
[人材開発委員長]



監 事
坂元正樹(サカモト工業(株))
[ねじづくりサポート会幹事]



監 事
山下貴嗣(太陽精工(株))
[人材開発人事労務GL]

相談役
田島祥一(株)丸工ム製作所)

技術開発委員会

2017年度の事業報告及び2018年度の事業展開

委員長 田 中 栄 史
（㈲三協鉄工所）

2017年度は、7月21日にHILLTOP株式会社様の工場見学会、9月21日に大阪青年鍍金研究会様との異業種交流勉強会、11月8日に大同特殊鋼株式会社様知多工場の見学会、2018年3月13日に日本精線株式会社様枚方工場の見学会を開催しました。

HILLTOP株式会社様では、高付加価値の製造サービス業で京都府宇治市の試作集団として、精密機器部品の機械加工、表面処理、装置・治具等の設計・デザイン・組み立て、試作開発、及びこれらに関わるプロモーション事業などの新しい取り組みに成功され、HILLTOP Systemにより多品種・単品・24時間無人稼働を実現されました。

これらのことについて経営者としてのビジョンや技術面での強みや、若手社員の人材育成についてご講話いただきました。



工 場 見 学



代表取締役社長 山本正範様



講 演 会



大阪府鍍金工業組合青年部会の大阪青年鍍金研究会(青研会)様との異業種交流勉強会では、元大阪府産業技術総合研究所 表面処理科長 工学博士のオテック株式会社 技術顧問 森河務様を講師にお招きし「今さら聞けない めっきの知識・これからのめっきについて」をテーマに勉強会を開催しました。

勉強会終了後、立食形式にて情報交換会を行い交流を深めました。



挨拶：青研会 会長 河合博様



挨拶：田中技術開発委員長



講師：オテック(株)技術顧問 森河先生



講 演 会



懇 親 会
乾杯：豊田技術開発副委員長



ご 参 加 の 皆 様

愛知県東海市の大同特殊鋼株式会社様知多工場の見学会では、世界最高水準の特殊鋼一貫製造工場であり、年間製鋼量180万トンにもおよぶ生産力を実現され、自動車向け構造用鋼をはじめステンレス鋼、工具鋼高合金鋼までを生産されています。

電気炉溶解～取鍋精錬～真空脱ガス～連続铸造～分塊圧延～ホットスカーフィング～大型圧延～鋼片整備検査の工程を見学することができました。特に電気炉溶解の工程では大変迫力がありスクラップなどを溶かしてリサイクルする様子を目の当たりにできました。



技術開発委員会メンバーとご参加の皆様

日本精線株式会社様 枚方工場の見学会では、1951年の創業以来ステンレス鋼線をベースにナスロン(金属繊維)などの高付加価値製品、高合金ワイヤなどの独自製品を供給され「Micro & Fine Technology」をスローガンに掲げ、次世代素材・技術開発をリードし続けてこられました最先端技術の見学をいたしました。



技術開発委員会メンバーとご参加の皆様

2018年度の事業展開といたしましては、9月12日にJFEスチール西日本製鉄所様倉敷地区の工場見学会を、10～11月に講演会、2019年2月頃には工場見学会を予定しています。それとは別に、委員会を年に2回開催しています。

今後も皆様のお役に立つ委員会運営を進めて参りたいと考えておりますので、ご指導、ご協力をお願いいたします。

また、当委員会活動にご興味のある方の参加もお待ちしております。

人材開発委員会

2017年度事業内容報告

委員長 由良 宜彦
（嘉 亀 鋼 業 ㈱）

日頃は人材開発委員会の活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
前年度3月末までの活動についてご報告申し上げます。
人材開発委員会では3月20日（火）、名古屋駅前にあるダイドー株式会社ロボット館見学会を開催しました。当日は貸切バスで上本町駅と京都駅で参加者を乗せ、名古屋へ向かいました。昼食の後、午後1時30分に名古屋駅前にあるロボット館へ到着しました。

ダイドーロボット館



【斎藤館長】

ロボット館の斎藤館長より歓迎のご挨拶を頂戴した後、二組に分かれて館内を見学させて頂きました。

館内には、ファナック社製のロボットアームなどが展示してあり、実演も見せて頂きました。 【↓協働ロボット】



従来は安全の為、人間とロボットアームは柵で区切られていましたが、最新のロボットは人間との協働が可能との事で、実際に傍まで行って触れる事が出来ました。表面はウレタンで保護されており柔らかく、人間の接近をセンサーで感知するとスピードをダウンさせ、人に触れると安全に停止するようになっていました。

我々、ねじ業界に於いては若年層の労働力確保が大きな課題であり、それを解決する手段としてのロボット導入は今後も増加するのではないのでしょうか。館内を見学の後、会議室に集まりダイドー㈱代表取締役社長の山田貞夫様よりご挨拶を頂戴し、北井副理事長の謝辞を以て見学会は無事に終了しました。

今後とも人材開発委員会の事業に、多数ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



【山田社長】



【参加者一同】

交流委員会(福利厚生グループ)

第16回親睦ボウリング大会を開催

福利厚生グループリーダー 中 谷 成 智
(東 和 工 業 (株))

交流委員会福利厚生グループは、6月17日（日）に大阪市北区「桜橋ボウル」を会場として上半期のイベントである第16回親睦ボウリング大会を開催しました。

この大会は、組合員・賛助会員企業の従業員レクリエーション活動の一環として、組合設立以来取り組んでいるイベントです。盛り沢山の賞品があることから多くの組合員・賛助会員様にご参加頂いております。

さて、今大会も「桜橋ボウル」の5階～7階全フロアを貸し切りにして、24社、180名、60チームで団体戦と個人戦を行いました。沢山のご応募を頂き、関係者一同、大変感謝しております。



会 場 の 様 子

大会はボウリング場のアナウンスでスタートし、約1時間に渡って、団体戦は1チーム3名、1人2ゲーム、チーム6ゲームのトータルピン数で、また、個人戦は1人2ゲームのトータルピン数で競いました。（ハンディキャップは、1ゲームにつき、女性・小学生以下+20点、小学生以下の女子+30点、昨年男子個人戦上位者には1位-25点～5位-5点）

表 彰 式



挨拶：平田副理事長



挨拶：中谷福利厚生GL



進行：六車福利厚生委員

結果、関西ねじ優勝杯(団体戦)はケーエム精工(株)チームが手にされました。新理事長への付度が若干あるかと期待？しましたが、半端ないさすがの強さ。関西ねじが誇る名チームです。個人戦もケーエム精工(株)の井岡聖一様が2ゲーム435点という高得点で優勝されました。



団体優勝：ケーエム精工(株) プレゼンター：川端副理事長



個人優勝：井岡聖一さん(ケーエム精工(株))

女性の部の優勝者は㈱オー・ピー・ジの藤田望由季様で2ゲーム355点。

子供の部の優勝者は㈱オーエスアイツールの北前咲歩ちゃんの2ゲーム202点でした。



女性の部優勝：藤田望由季さん(㈱オー・ピー・ジ)



子供の部優勝：北前咲歩ちゃん(㈱オーエスアイツール)

結果は別表のとおりです。実力が出せた方、出せなかった方、悲喜こもごもでしたが、個人戦は10位以降も5位間隔でブービー賞までの飛び賞があり、大いに盛り上がりました。今回も多くのご参加、ありがとうございました。



個人準優勝以下、飛び賞やブービー賞のプレゼンター：夏原交流委員長



2018/6/17実施

〔関西ねじ協同組合 第16回親睦ボウリング大会〕 成績表

【団体戦】

順 位	チー ム 名	HD込トータル
優 勝	ケーエム精工(株)	1,116
準優勝	ハイテン工業(株) A	1,056
3 位	(株)エコー A	961

【個人戦】

順 位	氏 名	チー ム 名	HD込トータル
優 勝	井岡 聖一	ケーエム精工(株)	435
準優勝	三宅 大介	ケーエム精工(株)	406
3 位	黒木 正人	(株)平和化研 A	389
4 位	三吉 英治	ハイテン工業(株) A	381
5 位	笠松 謙一	(株)エコー A	370

女性の部優勝	藤田 望由季	(株)オー・ピー・ジ A	355
--------	--------	--------------	-----

子供の部優勝	北前 咲歩	(株)オーエスアイツール B	202
--------	-------	----------------	-----

現在、交流委員会福利厚生グループでは、下半期のイベントとして、グルメツアーの準備を進めているところです。昨年の参加者に希望を伺った結果、「肉」を食す内容で出かける半日旅行の開催日は11月18日（日）。組合員・賛助会員の皆さんに喜んで頂ける企画に致しますので、奮ってご参加下さいますようお願いいたします。

交流委員会(会員交流グループ)

第30回親睦ゴルフコンペを開催

会員交流グループリーダー 辻 本 康 則
(金剛鉾螺(株))

平成30年3月29日に第30回の親睦ゴルフコンペを奈良県の飛鳥カンツリー倶楽部にて開催いたしました。

今回は節目の第30回ということで、年度末のお忙しい時期にもかかわらず8組、29名の皆様に参加していただき晴天の中、ラウンドを楽しみました。

コンペ当日は、桜の花も満開でゴルフとお花見の両方を楽しんでいただけたことと存じます。

結果は日頃の腕前を存分に発揮された、(株)エコーの上田健様が今回ベストグロスとなる、アウト39、イン41 トータル80の好スコアーでラウンドされ見事、優勝されました。

さて今回の節目の第30回大会を終え、今まで8年間、交流委員会リーダーとしてゴルフコンペ開催にご尽力いただいた丸菱ナット製作所 今井敏雄様から担当を引き継ぐこととなりました。今井様には今後も交流委員会参与としてゴルフコンペ開催にご協力いただく予定ですが、本当に長い間、ありがとうございました心より感謝申し上げます。

次回は平成30年10月11日(木)に枚方カントリー倶楽部での開催がすでに決定しております。今後も秋、春の年二回のペースでゴルフコンペ開催予定です。

月に一回の例会を行っております囲碁クラブ共々、一人でも多くの会員の皆様のご参加をお待ちしておりますので、よろしくお願い申し上げます。



参 加 者 一 同

第 3 0 回親睦ゴルフ成績

優勝 上田 健	9 位 池田 裕之	17 位 橋本 栄吉	25 位 坂元 正樹
準優勝 大鷹 昭浩	10 位 梅林 豪	18 位 樫本 隆之	26 位 今井 敏雄
3 位 江浦 善照	11 位 田島 祥一	19 位 橋本 俊次	27 位 松本 聡
4 位 西居 厚	12 位 今井 裕人	20 位 北角 尚弘	28 位 粉室 各伸
5 位 六車 拓哉	13 位 樫本 宏志	21 位 中江 良一	29 位 山下 貴嗣
6 位 石田 佳史	14 位 松元 収	22 位 高橋 学	
7 位 辻田 稔	15 位 池田 栄治	23 位 山中 誠	
8 位 辻本 康則	16 位 山川 佳秀	24 位 小林 永典	

ねじづくりサポート会

情報交換&親睦パーティとねじサポ勉強会

会 長 小 畠 一 毅
（㈱小畠鉄工所）

今年度のねじづくりサポート会は「共に学ぼう」を合言葉に取り組んでまいります。

情報交換&親睦パーティー 2017年12月

恒例のねじメーカー様そしてねじサポ会の会員の皆様の交流を深めるパーティーです。

技術者の方や営業の方など、現場で日々活躍しておられる皆様の情報交換と親睦を深めていただいています。

今回も名刺交換ゲームで楽しいひと時を過ごしました。



挨拶する森嶋前会長



会場風景（ぐるぐる名刺交換大会）



名刺交換大賞の表彰



ねじづくりサポート会 会員のご紹介



中締め：小林前副会長

勉強会 2018 年 2 月

今回の勉強会はねじづくりサポート会の力を結集しまして、「ねじができるまで」と題した勉強会を行いました。

我々、ねじづくりサポート会はねじづくりに欠かせない内容の事業をしているにもかかわらず、お互いの仕事の内容をほとんど知らないのではないかということからスタートしました。

点と点であった自分の知識をお互いに補い合って線につないでみたら面白いのではないかな？

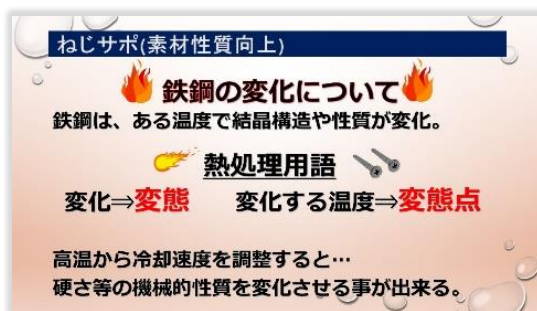
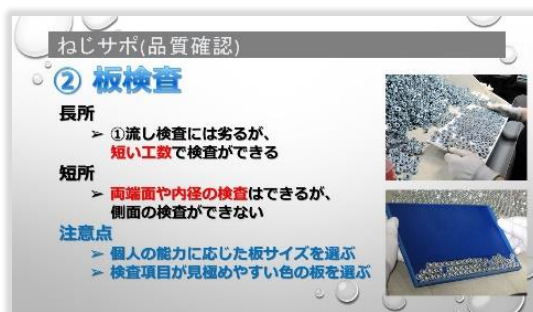
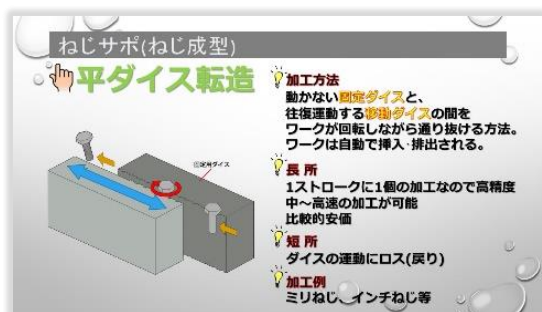
勉強会は新入社員もしくは若手の方を対象にし、材料→伸線→圧造→転造→熱処理→表面処理→検査→梱包→スクラップ再生の順で行い、ねじ生産の一連の工程の基本を紹介する形で終了しました。



司会・進行：小島会長



盛況だった会場



図や動画が豊富で好評だったプレゼン資料

勉強会 2018年10月

前回の勉強会では紹介しきれなかった工程を追加し、さらに時間も延長して実施する予定です。

今回も対象者は新入社員並びに若手社員の皆様です。

2018年度行事予定

実施日時	内 容	会 場
2018年 5月14日（月）	総会	敦煌
2018年 8月28日（火）	勉強会 全体打合せ	組合会議室
2018年10月 4日（木）	勉強会	ホテルアウィーナ大阪
2018年12月12日（水）	情報交換&親睦パーティ	リーガロイヤルホテル大阪
2019年 2月 6日（水）	ねじサポ親睦会	あら磯

K-2(関西ねじ協同組合2世会)

K2会 第15期活動計画について

代表幹事 谷 口 佳 史
(中 海 鋼 業 株)

日頃は関西ねじ協同組合二世会でありますK2会の活動に格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

15期という節目となる今年度は「自覚」をテーマに掲げております。

会社の経営者として、ねじ業界を背負う者として、会を通して学び、切磋琢磨しあえる仲間として絆を深めていけるよう活動してまいります。

年間活動計画（全6回）

・総会、勉強会2回、OS会との宿泊合同研修会、忘年会（周年式典となる予定）、旅行会

当会は45歳で卒会という規則になっており、年代的にもこの2～3年で多くの方が卒会されております。入会対象となる次世代の経営者がおられましたら是非ご入会くださいますようよろしくお願い致します。

第 15 期 幹 事

代 表 幹 事 谷口佳史（中海鋼業株式会社）

副代表 幹 事 椎山和文（ハンエイファスナー株式会社）

会 計 幹 事 吉村正雄（株式会社新栄製作所）

書 記 幹 事 後藤達紀（株式会社朝日押螺子製作所）

幹 事 森 雄一（森鋼材株式会社）

幹 事 今井裕人（株式会社丸菱ナット製作所）

幹 事 鉄谷修平（中村螺子株式会社）

総会集合写真



第一回勉強会写真



自動車部品分科会

自動車部品分科会 活動報告

会 長 橋 本 佳 隆
(株 ニ チ ワ)

平成 30 年度活動計画

〔目 的〕 自動車産業に関する見識の向上と情報交換を実施することで、企業間の経営・業界課題について検討し、相互の成長を図る。

〔活動内容〕 情報交換会、工場見学会、講演会、講習会、課題検討会等・・・2回/年 開催予定

平成 29 年度活動内容

自動車部品分科会が、情報交換会を開催し、活発な情報交換を行い、親睦を図りました。

【日時】

① 平成 29 年 10 月 4 日（水）

講演会 … 15:30~17:00

「NAFTA を中心とした自動車業界動向」：三菱東京 UFJ 銀行 国際業務部 部長 田中琢也様

情報交換会 … 17:30~

「光林坊（北浜）：15 社/15 名」

② 平成 30 年 2 月 28 日（水）

情報交換会 … 16:00~

「美々卯（淀屋橋）：13 社/13 名」



挨拶する橋本会長



情報交換会風景

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会)

ドリルねじ分科会の事業内容報告

会 長 新 城 公 生
(株) 九 飛 勢 螺)

平成30年（2018年）度のドリルねじ分科会 活動内容について報告させていただきます。

活 動 内 容

平成30年 1月16日	新年会	シェラトン都ホテル「四川」	24社32名
平成30年 2月20日	技術委員会	組合会議室	11社11名
平成30年 3月 6日	幹事会	組合会議室	6社 6名
平成30年 3月 6日	定例会	組合会議室	11社13名
平成30年 4月24日	第6回勉強会(ビット)	組合会議室	11社18名
平成30年 4月24日	技術委員会	組合会議室	11社11名
平成30年 5月 8日	定例会	組合会議室	11社13名
平成30年 6月 5日	技術委員会	組合会議室	11社11名
平成30年 7月24日	ゴルフ懇親会	ジャパンメモリアルゴルフクラブ	11社12名
平成30年 7月24日	定例総会	宝塚ワシントンホテル	21社22名



H30.1.16 新年会 シェラトンホテル「四川」にて



H30.7.24 定例総会 「宝塚ワシントンホテル」にて



H30.7.24 ゴルフ懇親会 ジャパンメモリアルゴルフクラブにて

平成30年度（2018年7月～）のドリルねじ分科会 活動予定について報告させていただきます。

任期満了に伴い、役員を改選致しました。

新体制

会 長	株式会社九飛勢螺	新城 公生 氏
副会長	北村精工株式会社	北村 幸信 氏
幹 事	ケーエム精工株式会社	北井 啓之 氏
幹 事	平田ネジ株式会社	平田 政弘 氏
監 事	株式会社ミヤガワ	宮川 亙 氏
相談役	株式会社コクブ	大場 康弘 氏

活動予定

平成30年 8月21日	技術委員会
平成30年 9月 4日	定例会
平成30年10月23日	技術委員会
平成30年11月 6日	定例会
平成30年10月	工場見学
平成30年12月21日	技術委員会
平成31年 1月15日	新年会
平成31年 2月19日	技術委員会
平成31年 3月 5日	定例会
平成31年 4月23日	技術委員会
平成31年 5月 7日	定例会
平成31年 6月 4日	技術委員会

賛 助 会 員 企 業 紹 介

広報委員会（樫本宏志委員長）は、今回、機関紙・結の会員企業紹介として女性経営者に焦点をあて、めっき加工の表面処理企業である（株）関西電工大阪府東大阪市小若江3-3-1。大住貴子社長）、（株）平和化研（大阪府八尾市西弓削2-7。浦崎和子社長）の2社を訪問した。偶然の同業種になったが、加工処理の対象領域は専門化がおこなわれ、両社それぞれが企業特徴を備えて独自の運営を推進していた。

各社ともに、多彩なねじをはじめパーツ類の製品性能及び付加価値などの向上に資する生産対応体制が構築されている。

多品種・小ロット、短納期、個別仕様など複雑化の強まる顧客並びに市場ニーズを受け、創意工夫による独自の製造システムや業務展開が図られており、製品そのものに求められる耐食性外観性を含めた品質の供給、信頼のパートナーカンパニーとしての位置付けなどと、常に専門企業の機能を高めるなかで更なる成長に向けた活動に努めている。

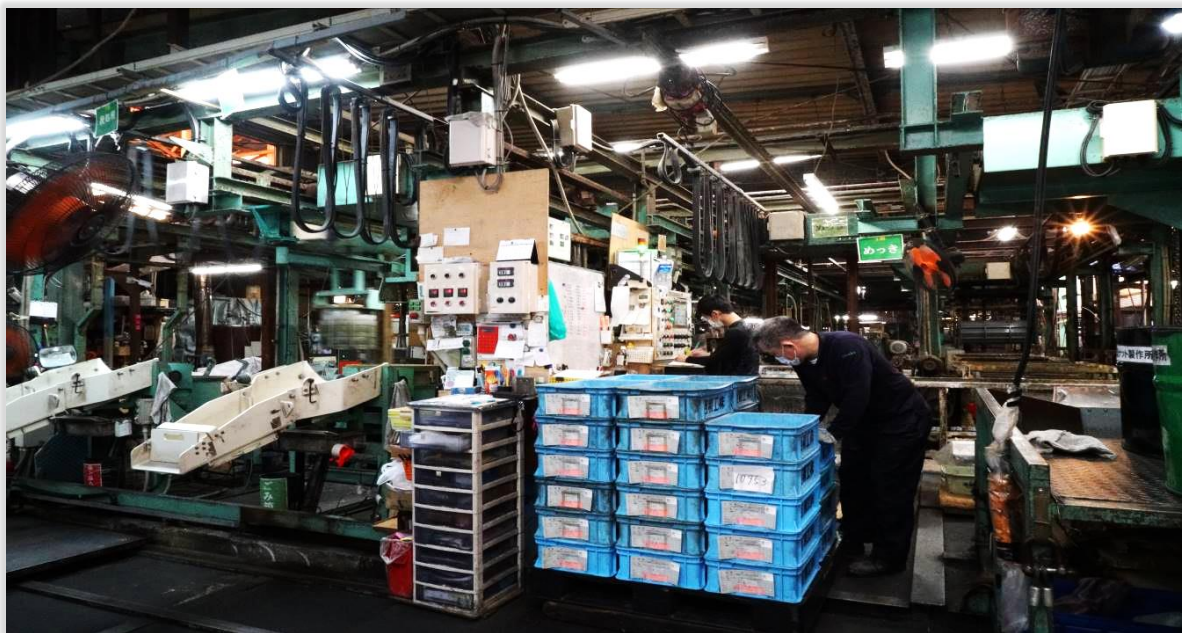
その根底を支えている一つに人材育成を通じた有効的活用とし、従業員の意識改革や経験を積んでいく過程においての潜在能力の発掘及び発揮、自主性を養い作業や工程の効率化・改善等への提案、自身の技量レベルアップ・社会貢献活動の取り組みなどに繋がる職場の環境づくりにも努めている。

なお、両社は「男女いきいき元気宣言」・「大阪府障害者サポートカンパニー」・「おもてなし規格」・「大阪ものづくり優良企業」の認証・登録企業である。



株式会社関西電工

1963年（昭和38年）創業、1971年（同46年）設立。全自動バレル回転亜鉛鍍金設備を稼働させ、三価クロム化成皮膜（クロメート・ユニクロ・黒色クロメート）の処理加工を、ナット及びカラー製品におこなっている。対応サイズは呼び径M1・6～M24までと幅広く、M12より以下のアイテムの加工が多い。月産処理加工量は四〇〇トン。



ナット形状の表面処理は、一般的に製品内側ねじ部の加工が難しいとされていて、また、アイテム全体の内外部における均一化の膜厚（めっき厚み）を得るため、同社では豊富なノウハウ・実績などから培ってきた優れた加工技術・生産工法を築きあげ、ムラの無い仕上りを具体化する量産ラインが稼働している。また、徹底した液管理（濃度・バランス・温度・不純物混入など）、製品の受入から出荷と個々の処理条件（バレル投入量・処理時間・電気量・乾燥条件など）にいたるまでがデータ化された“加工現品表”を採用し、リピートオーダーの場合にも以前と同様の均一仕上がりを実現可能である。

環境面では、有害負荷物質を除外した自然環境に優しい表面処理の提供をおこなう一方で、排水処理規制を十分に満たす精密濾過分離膜システムの「マイクロフロー」を導入（2010年）。従来の凝集沈殿処理システムでは不可能であった有害物質の重金属水酸化物を確実に除去・分離によって、排水規制値以下の清澄な透過水を排水し、地域共存型の企業運営がなされている。

また、最終加工ともいえる表面処理で長年にわたり培ってきた社内に蓄積したノウハウ等の有効活用を掲げ、各種製品の目視選別検査の受託業務もおこなっている。



他社めっき品、生地品などの仕上がりやバリ・傷・加工不良など目視検査で判断を可能とする指定箇所や項目の外観的要素を対象に外注業務を担う。継続品及びスポット品にも対応し、企業によってはボトルネック工程、内部課題の解決手段としての評価を受け、外部委託案件が拡大傾向にある。

人材育成については、一例に「目標を持った仕事への取り組み」があげられる。仕事に直接関わる目標と併せて、従業員個々のスキル向上などに「資格取得の教育制度」を設けている。めっき処理業務に携わる者には、めっき技能検定・安全管理などの会社を選定・推奨の20資格を対象とし、取得した有資格は職能報奨に数えられる仕組みである。他の検査並びに出荷、事務系などの職種は簿記や漢字検定からパソコン能力検定、フォークリフト運転免許など自己申請項目を基本に実施。全従業員対象の制度運営により、一律では進捗差の生じる教育に対して自らが立てた目標達成への過程は異なり、より責任感が育まれると共に時間の有効活用、目的に向けた努力の積み重ねや意欲の抑揚で、仕事への意識並びに姿勢が自然的に反映され、また、様々な面で自主的かつ積極的行動などへの効果を表している。

なお、創業者の故大住敬氏は大学生時代の同業種アルバイト経験をきっかけに、将来の仕事と見極めて在学中に起業。大住社長は、幼少から跡継ぎと云われ続けてきたなかで、他業種での経験などを経て13年前に入社。変化する時代のニーズに合わせた企業体制の確立を目指し、専門的知識などを得るために一年間半は大阪府産業技術研究所の金属表面処理部門の研修生となり、基礎・応用・実験などの原理を学んで、自社の業務を照合して確実な動機付けをおこない、顧客満足度の追求に努めている。

～ 最後 に ～

（株）関西電工様は近畿大学の沿いに立地され、住宅地の中ではありますがこれからの企業に必要とされる「地元との共存共栄」が既に実現されているように感じました。

昨今問題視される雇用におきましては、地に根付かれ地元とのコミュニケーションを密に、様々な時差就労などを交えながら絶え間なくローテーションされており、生き生きとお仕事をされる社員の方々をお見掛けし、大住社長の特異な人を引き付ける人柄で学ぶべきところが数多くありました。

また表面処理は条件管理がキーポイントであるため、条件設定については社長自ら厳重管理され、不用意に変更されない工夫などもお聞かせいただき、ハードルの高い品質を保持されている事が良く理解できました。



大住 貴子 社長

株式会社平和化研

1965年（昭和40年）創業、1976年（同51年）設立。電気亜鉛バレルめっきの専門メーカーであり、六価クロメート処理（本社工場）と三価クロム化成処理（第二工場、西弓削1―61）の2拠点が、専門的加工を24時間稼働体制で各々操業している。二種類のめっき処理は多種多様な分野での採用がみられ、それぞれの工場において1日の加工処理量は現行最大三〇トンの需要に対応。三価クロム化成処理の量産化も整えていて、比較的に自動車産業向けねじ製品や部品のシェアが高く、弱電・建築関連用のボルト・ナット・ワッシャー、ドリルねじ、プレス金物、釘、タッピンねじ等の幅広いアイテムを対象に、両めっきにおける加工処理能力がある。

主な設備は、本社工場で全自動亜鉛バレル鍍金装置1基、バッチ式ベーキング炉5基など。第二工場は、全自動亜鉛ツインバレル鍍金装置インラインベーキング式が稼働をおこない、自動投入・処理から一連のランニングタイム短縮化の実現と併せ、キャリア方式で効率的に処理量を増大する。





検査機器においては、フィッシャー製蛍光X線膜厚測定器2台、磁力式デルタスコープ2台、塩水噴霧試験装置1台、分光光度計1台、キーエンス製デジタルマイクロスコープのほかに各種試験機を完備。各現場では独自の生産プロセスに沿った総合的な管理手法を取り入れ、個別仕様など各アイテムに応じた最適めっき処理がおこなわれている。品質重視の基に各工程・作業において妥協を許さない厳密な基準での処理加工がなされ、めっき処理後の装置からの排出ではベテランの選任スタッフが1アイテム毎に徹底的及び入念な確認によって異物・残留物を除去。他のアイテムの混入防止対策へと常に務めている。



なお、本社工場の建屋老朽化や加工処理装置の更新等も踏まえて対応処理能力の強化に、近隣地に新工場を建築中。一年後に六価クロレート処理加工の専用ラインを導入し、操業開始予定。製造現場と事務所系は独立させ、新工場の敷地内には工場棟、研究開発室を備えた事務所棟の2棟が完成する。最新の環境に優しい建材や構造等を採用し、働きやすい職場の整備も随所で図られている。新工場での六価クロレート処理専用の対応は、従来の取引先からの同めっき処理需要のニーズは底堅く、長年にわたり築き上げてきた信頼関係の更なる向上に加工供給体制の継続は責務と捉え、より顧客ニーズを満たす生産性の向上や品質の高度化等に取り組むものとしている。

人材育成に関しては、5 S活動のうちの整理・整頓・清掃の3 Sからスタートし、今では毎週月曜日に近隣公園のトイレ掃除も含めた清掃活動に広がる。社内には「善仁会（ぜんしんかい）」が設立され、様々な活動の中心を担い、業務に関連する亜鉛記号“Z n”を引用した「Z n S h i n K a i」の英語表記となっている。また、各自が一年の振り返りと新たな目標を漢字一文字で表し、その意味や思いの基に業務へと励んでいる。個々の前向きな自覚、積極的な行動を養い、更なる成長に挑戦している。今回の対応者を代表して福田百合乃専務は「お客様の大事な製品を預かり、最後の仕上げとなる大切な仕事をさせて頂いていることと、常にプロ集団・誇りをもった業」と語っている。



～ 最 後 に ～

浦崎社長は前社長の奥さんであり、福田専務の義理のお姉さんでもあります。女性2人での経営方針は創業者の思いをそのまま引き継いだ経営をなさっておられます。

お客様を大切にすること、良い商品を作ること、従業員さんの幸せを考え、安心して働ける良い会社を作ること。

そして、女性ならではの心のこもった気遣いが会社の雰囲気良くし、皆さんが明るく働けているのだと思います。

その中で感じたことをあげさせていただきます。

1. 3Sからスタートされたそうですが、5Sも出来ている。
2. 近隣の人達のための清掃活動を自主的におこなっている。
3. 仲間のためにも自主的に活動をおこなっていること
4. 清掃がいきとどいている。
5. 社員さんの笑顔がいい、そして明るい
6. さらに良い製品づくりのための工場を建設中であり、働く人達のことを考えた職場環境づくりを目指していること。



（前列左 福田専務 前列中央 浦崎社長 後列右福田工場長）



今回は女性経営者の会社を2社訪問させて頂きました。

お忙しいところ取材に協力していただき誠にありがとうございました。

ファスニングジャーナル（取材）

広報委員会 委員長 樫本 宏志

2018 年度 行事経過及び予定一覧表

月	日	主催	行事名	場所
4	6	K-2	総会	ホテルアウィーナ大阪
	15～16	会員交流グループ	囲碁研修旅行	奈良 四季亭
	24	ドリルねじ分科会	第6回勉強会(ビット)	組合会議室
	24	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
	25	総務委員会	第98回理事会	組合会議室
5	8	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
	13	ねじ産業振興委員会	大鉄協 合同ハイキング(第4回)	石切神社～なるかわ園地
	14	ねじづくりサポート会	総会	難波 敦煌
	22	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	25	総務委員会	第16回通常総会	帝国ホテル大阪
6	5	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
	15	K-2	勉強会・懇親会	大阪簡易裁判所他
	17	福利厚生グループ	親睦ボウリング大会	桜橋ボウル
	19	広報委員会	結取材	(株)関西電工様・(株)平和化研様
	19	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	21	総務委員会	第100回理事会	組合会議室
	27	ねじ産業振興委員会	大鉄協 合同役員会	組合会議室
	30	ねじ産業振興委員会	大鉄協 合同ゴルフコンペ	枚方カントリー倶楽部
7	8	会員交流グループ	囲碁倶楽部 クイーン・カップ	日本棋院梅田囲碁サロン
	17	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	24	ドリルねじ分科会	ゴルフ懇親会	ジャパンメモリアルゴルフクラブ
	24	ドリルねじ分科会	総会	宝塚ワシントンホテル
8	1	人材開発委員会	ビジネスマナー研修会	シティプラザ大阪
	2	技術開発委員会	勉強会・納涼会	組合会議室他
	4～5	福利厚生グループ	グループ総会	月岡温泉
	7	人材開発委員会	会合	

2018 年度 行事経過及び予定一覧表

月	日	主催	行事名	場所
8	8	総務委員会	第101回理事会	淀屋橋 華喜
	21	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
	26	ねじ産業振興委員会	大鉄協 合同クッキングスクール	大阪ガス
	28	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	28	ねじづくりサポート会	勉強会全体打合せ	組合会議室
	30	人材開発委員会	経営層対象セミナー	マイドームおおさか
9	4	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
	12	技術開発委員会	工場見学会	JFEスチール(株)様
	18	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	22～29	海外情報委員会	ミラノファスナー展視察	イタリア・ミラノ
10	4	ねじづくりサポート会	組合員向け勉強会	アウィーナ大阪
	11	会員交流グループ	親睦ゴルフコンペ	枚方カントリー倶楽部
	14～15	会員交流グループ	囲碁研修旅行	
	17	総務委員会	第102回理事会	組合会議室
	20～21	人材開発委員会	クレーン技能講習会	大阪特殊自動車学校
	23	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
11	6	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
	6	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	10～11他	人材開発委員会	フォークリフト技能講習会	大阪特殊自動車学校
	18	福利厚生グループ	グルメツアー	滋賀・長浜方面
	28	総務委員会	第103回理事会	組合会議室
12	1他	人材開発委員会	玉掛け技能講習会	大阪特殊自動車学校
	4	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	12	ねじづくりサポート会	情報交換&親睦パーティ	リーガロイヤルホテル
	21	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
1	10	総務委員会	新春互礼会	シティプラザ大阪
	15	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
2	12	ねじづくりサポート会	懇親会	あら磯
	19	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
	20	総務委員会	第104回理事会	組合会議室
3	5	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
4	23	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
	24	総務委員会	第105回理事会	組合会議室
5	7	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
	29	総務委員会	第17回通常総会	帝国ホテル大阪

※2018 月 8 月 7 日現在の事業経過及び予定です。

事務局より

代表者変更

藤川螺子工業株式会社

2018年5月、代表取締役社長に藤川 広美氏が就任されました。

株式会社丸エム製作所

2018年5月、代表取締役社長に田島 直訓氏が就任されました。

株式会社鶴田商店

2018年5月、代表取締役に鶴田 隆昭氏が就任されました。

中海鋼業株式会社

2018年6月、代表取締役に谷口 佳史氏が就任されました。

加 入

角谷金属株式会社

2018年4月、角谷金属株式会社が組合員に加入されました。

〒632-0081 奈良県天理市二階堂上ノ庄町454番地 代表者 角谷 宗重

ハンエイファスナー株式会社

2018年4月、ハンエイファスナー株式会社が組合員に加入されました。

〒581-0052 大阪府八尾市竹濑2-51-3 代表者 椎山 和文

大和パーカー工業所

2018年4月、大和パーカー工業所が賛助会員に加入されました。

〒577-0834 大阪府東大阪市柏田本町17-16 代表者 菅原 吉鎬